

中期経営計画の振り返り

2016～2018年度		2018～2020年度		2021～2023年度																																																																										
長期ビジョン		Global Power Solution Partner																																																																												
方針	グローバル展開と新商品の連打で安定成長と高収益化を目指す		技術ソリューション提案し、新分野を開拓する		社会課題解決に貢献／持続的な成長に向けた変革																																																																									
重点施策	① グローバル展開と営業強化 表面処理用電源、無停電電源装置、太陽光パワーコンディショナーなどの海外展開 ② 強みの強化 新エネ用パワーコンディショナーの強化、半導体の高性能シリーズ展開 ③ 新製品投入 蓄電池対応インバーターの強化、SiCモジュールの量産・シリーズ化		① グローバル展開強化 表面処理用電源・溶接機のアジア・北米向け拡販 ② 新規領域開拓 リチウム電池・燃料電池向け電源の開発、SiC・半導体新製品の開発 ③ 既存事業の強化 保守履歴管理システムを活用したサービスの拡充 ④ 事業基盤強化 品質保証体制の再構築		① 脱炭素・環境貢献 高効率・再生可能エネルギー関連製品の開発 ② インフラ・産業支援 無停電電源装置や表面処理用電源の安定供給 ③ サービス向上 システム提案・遠隔保守体制の強化 ④ モノづくり強化 知財戦略推進、合理化・自動化投資、設計標準化 ⑤ 環境負荷低減 CO₂削減プロジェクトの設置 ⑥ 人材育成・ダイバーシティ 教育研修の充実とダイバーシティ推進																																																																									
目標と実績	(億円) <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">売上高</th><th colspan="2">営業利益</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>計画</th><th>実績</th></tr><tr><td>2016年度</td><td>200</td><td>200</td><td>14</td><td>2</td></tr><tr><td>2017年度</td><td>215</td><td>237</td><td>20</td><td>14</td></tr><tr><td>2018年度</td><td>230</td><td>—</td><td>25</td><td>—</td></tr></table> (注) 2017年度に中期経営計画の見直しを行い、新たな計画を策定したため、2018年度の実績は本表には記載していません		年度	売上高		営業利益		計画	実績	計画	実績	2016年度	200	200	14	2	2017年度	215	237	20	14	2018年度	230	—	25	—	(億円) <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">売上高</th><th colspan="2">営業利益</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>計画</th><th>実績</th></tr><tr><td>2018年度</td><td>255</td><td>243</td><td>17</td><td>18</td></tr><tr><td>2019年度</td><td>265</td><td>218</td><td>20</td><td>2</td></tr><tr><td>2020年度</td><td>280</td><td>194</td><td>25</td><td>4</td></tr></table>		年度	売上高		営業利益		計画	実績	計画	実績	2018年度	255	243	17	18	2019年度	265	218	20	2	2020年度	280	194	25	4	(億円) <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">売上高</th><th colspan="2">営業利益</th></tr><tr><th>計画</th><th>実績</th><th>計画</th><th>実績</th></tr><tr><td>2021年度</td><td>218</td><td>226</td><td>8</td><td>13</td></tr><tr><td>2022年度</td><td>240</td><td>280</td><td>13</td><td>16</td></tr><tr><td>2023年度</td><td>260</td><td>310</td><td>19</td><td>34</td></tr></table>		年度	売上高		営業利益		計画	実績	計画	実績	2021年度	218	226	8	13	2022年度	240	280	13	16	2023年度	260	310	19	34
年度	売上高			営業利益																																																																										
	計画	実績	計画	実績																																																																										
2016年度	200	200	14	2																																																																										
2017年度	215	237	20	14																																																																										
2018年度	230	—	25	—																																																																										
年度	売上高		営業利益																																																																											
	計画	実績	計画	実績																																																																										
2018年度	255	243	17	18																																																																										
2019年度	265	218	20	2																																																																										
2020年度	280	194	25	4																																																																										
年度	売上高		営業利益																																																																											
	計画	実績	計画	実績																																																																										
2021年度	218	226	8	13																																																																										
2022年度	240	280	13	16																																																																										
2023年度	260	310	19	34																																																																										
振り返り	成果 ● SiCモジュールの新規顧客の開拓 ● 中国ローカルモデルの表面処理用電源および溶接機の販売伸長 ● 燃料電池・水素関連分野の高効率電源が販売に寄与 課題 ● 新製品の開発 ● 電源機器サービス事業の強化		半導体事業は、中国における新用途による販売が伸長した一方、米国との貿易摩擦の影響で需要が減少。電源機器事業は、燃料電池関連機器で水素社会貢献に糸口をつかむ。 成果 ● 燃料電池評価用パワーコンディショナーの開発 ● 無停電電源装置 (UPS) の拡販 ● 半導体トランスフォーマーモールド製品のラインアップ拡充 ● 中部営業所、北陸事務所の開設 課題 ● SiCモジュールの事業化の推進 ● コスト競争力のある新製品の開発		経営環境の逆風のなか、脱炭素社会の実現に向けた動きや省エネルギー志向の高まりを背景とした需要増に対し、開発・製造・営業が一丸となって供給体制を強化し、価格改定活動を徹底した結果、売上高・営業利益目標を達成。 成果 ● SiCディスクリート製品の開発 ● 表面処理用電源の高効率モデルの開発 ● 資本業務提携パートナーの確立 課題 ● 新エネ分野の拡大と景況感に左右されない市場開拓 ● 設計の標準化・ユニット化の推進 ● 全社連携によるグローバル戦略の強化 ● 人材育成のPDCAを継続的に実施																																																																									
社会情勢	2016年 英国がEU離脱決定 地球温暖化対策のパリ協定発効 2017年 第1次トランプ政権発足 欧州でテロが続発		2018年 米中貿易摩擦が激化 新型コロナウイルスのパンデミック宣言、世界的なロックダウン 2020年		2021年 中国不動産開発大手、中国恒大集団が経営危機 2022年 ロシアのウクライナ侵攻 2023年 世界保健機関 (WHO) がコロナ緊急事態を解除																																																																									